

喪中ハガキQ&A

◆喪中はがきはいつ頃までに先方にお出しすると良いのでしょうか？

出来るだけ早くをおすすめします。先方が年賀状を準備する前にお出しするのが一般的です。12月初旬には届くようにするのがよいでしょう。

◆喪中の挨拶状を出す範囲は？

一般的には本人から見た2親等までの不幸とします。世帯を別にしている場合は必要ないという風潮がありますがご本人との絆が深く喪に服したい意向がある時は、喪中の挨拶を出しておられます。

◆亡くなった人の呼称は？

とくに決まった言い回しはありません。両親の場合は「父」「母」が一般的であり、結婚されている方は差出人が夫婦連名であることが多く、どちらの父母が亡くなられた場合でも「父」「母」と記せば問題ありません。

結婚したことにより親が4人になったという考えに基づいています。



◆亡くなった人の年齢は？

一般的に満年齢ではなく「数え年」の年齢で表現します。

「数え年」とは生まれた年も一歳として数える年齢です。

2親等までが
喪中の範囲で
あると言われて
います

◆本人（差出人）から見た続柄早見表

- ◆多く使用される呼称のみ掲載しております。
- ◆姓が異なる場合は基本的にフルネームで表記するのが一般的です。
- ◆父方母方は原則として同じ扱いです。

